

<交通のご案内>



■JR 中央線「新宿駅」から「特別快速」電車で、「国分寺駅」まで約21分、「快速」電車で31分です。

■JR 中央線、西武国分寺線・多摩湖線「国分寺駅」南口より徒歩12分です。※ご来校の際は、公共交通機関をご利用願います。※タクシーをご利用の場合は、正門前に止めることができません。東北門の外までのご利用をお願いいたします。

<構内図>



大会参加費・懇親会費

- (1) 大会参加費は無料です。
- (2) 本パンフレットをお見せいただくことで、正門守衛所での入講手続き（氏名・御所属の記帳）が省略できます。
- (3) 本大会では会員同士の懇親のために短時間ではありますが、「コーヒープレイク」の時間を設けております。軽食と飲料の準備数を確認するため、参加をご希望の方は、下記 QR コードもしくは URL から参加申し込みを行っていただけますと幸いです。



URL:<https://forms.gle/DCe1h3uLZedEKnMc7>

- (4) 大会会場には、駐車場を準備しておりません。お車でのご来場はご遠慮ください。
- (5) ご参加の先生方は、名刺をご持参の上、ご参加くださいますようよろしくお願い致します。
- (6) その他、日本会計史学会第41回大会に関するお知らせは、日本会計史学会ホームページに随時掲載いたしますので、ご確認をよろしくお願い致します。

日本会計史学会

第41回大会

2022年11月5日（土）～6日（日）



於 東京経済大学 国分寺キャンパス

日本会計史学会第41回大会

準備委員会

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34

東京経済大学経営学部 板橋雄大研究室

TEL (080)2181-6167

E-mail:takeo_it@tku.ac.jp

準備委員長：板橋雄大

準備委員：小野武美、神納樹史、金鉉玉

ご挨拶

日本会計史学会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。この度、第 41 回大会を東京経済大学におきまして対面形式にて開催させていただくこととなりました。

昭和 57 年 6 月 2 日に当学会の第 1 回大会が開催されてから 40 年が経過し、その間に会計史学を取り巻く世界は大きな変化を遂げてきました。

特に平成 20 年代からは、当学会においても会計史学研究の現状と課題についての関心が増し、自らの立ち位置を再確認しようと模索してきました。

その一つの答えは「相対的視点の提供」であり、虚学である会計史学が、相対的な視点の提供を通して現代会計へ何らかの示唆を与えることが模索されてきました。

大会初日には、Yuri Biondi 氏(フランス国立研究機構上級研究員)、石井寛治氏(東京大学名誉教授)をお迎えし、特別講演会を開催いたします。

また、大会 2 日目には 2 つの会場で自由論題報告 6 つと、特別報告 1 つが行われます。

今回の第 41 回大会における研究成果の発表と討論が、我が国会計史研究の更なる発展の一助となることを祈念しております。

2022 年 9 月吉日
日本会計史学会第 41 回大会
準備委員長 板橋雄大

大会プログラム

<役員等選挙のご案内>

今大会におきましては役員等の選挙が行われます。
役員等選挙投票受付 11 月 5 日(土) 13:00~16:50
受付・投票所 2 号館 B104

第 1 日：2022 年 11 月 5 日(土)

11:00~11:30 『年報』編集委員会 B104
11:30~13:00 役員会 B105
13:00~16:50 参加者受付 2 号館 1 階ロビー
会員控室：2 号館 B102
13:15~14:00 会員総会 B201
14:00~14:30 コーヒーブレイク B101

14:30~15:30 特別講演会 I B201

「The Firm as an Enterprise Entity: Insights from a historical comparative perspective」

講演者：Yuri Biondi 氏(フランス国立研究機構上級研究員)

司会：ガルシア・クレマンズ氏(学習院大学)

15:45~16:45 特別講演会 II B201

「経済史研究における会計文書」

講演者：石井寛治氏(東京大学名誉教授)

司会：小野武美氏

第 2 日：2022 年 11 月 6 日(日)

8:45~12:30 参加者受付 2 号館 1 階ロビー
会員控室：2 号館 B102

第 1 会場：B101 司会：建部 宏明氏

9:00~9:50 「徳川幕府における会計記録・帳簿組織の成立と発展」

喬 雪氷氏(長岡大学)

9:55-10:45 「神社会計における複式簿記導入史—宗教法人神社本廳「財務規程」の改訂—」

中野 貴元氏(全国経理教育協会)

10:50-11:40 「戦時・統制経済下における計理士—計理士団体の会報や講演録にみる計理士の業務や役割—」

山下 修平氏(国土館大学)

第 2 会場：B201 司会：橋本 武久氏

9:00~9:50 「簿記係イメージの固執性に関する準備的考察—Hatfield [1924]を手がかりにして—」

中村 恒彦氏(桃山学院大学)

9:55-10:45 「Group Account と Consolidated Financial Statement の比較検討」

神納樹史氏(東京経済大学)

10:50-11:40 「19 世紀第 1 四半期における英東インド会社とカントリートレーダー企業の利益率」

山口不二夫氏(明治大学)

<特別報告> B201 司会：梶田 龍三氏

11:50-12:50 「監査学、監査史、そして受託責任」

鳥羽 至英氏(早稲田大学総合研究機構)